平成30年度　大阪府宿泊実態に関する調査について

資料３

○調査対象施設　２，４３９施設

ホテル旅館：１，２３８施設、簡易宿所：５８８施設、

民泊：６１３施設（うち新法民泊：１施設）

　　　　　　　　　※2018年１月以降に開業した273施設を含む

○調査期間　　　平成30年6月1日～6月22日

○回答数　　　　１２８件（6/12現在）

○スケジュール　６月下旬：中間まとめ　（第２回調査検討会議へ報告）

　　　　　　　　７月中旬：最終報告　　（第３回調査検討会議へ報告）

○受託事業者　　株式会社フューチャー・コミュニケーションズ

○調査項目

１．施設の概要

（１）施設名　（２）解説年月日　（３）施設種別　（４）室数

（５）総宿泊可能人数　（６）従業員数　（７）施設の所在地

２．利用者の状況

（１）2014、2016、2017年の延べ宿泊者数、うち外国人数

（２）上記（１）の宿泊目的別割合（観光目的・観光目的以外）

３．宿泊単価※の状況（実績）

（１）2014、2016、2017年の１人当たり平均宿泊単価

（２）１人当たり最高宿泊単価及び最低宿泊単価（平日、休前日）

※宿泊単価とは素泊まりの料金（サービス料含む）のことをいう

食事、会議室利用、電話代等の宿泊以外のサービスに相当する料金及び消費税は除く

４．１人当たり宿泊単価別延べ宿泊者数（実績）

区分（1千円未満、1千円～2千円、2千円～3千円、3千円～4千円、

4千円～5千円、5千円～6千円、6千円～7千円、7千円～8千円、

8千円～9千円、9千円～1万円、1万円～1.5万円、1.5万円～2万円、

2万円～3万円、3万円以上）

５．その他（自由記述）

（１）観光客対応で困っている店

（２）希望する支援方策